

文明と観光 — 新たな文明モデルをめざして —

個人研究発表 プログラム

日時：10月14日（日）9:30～12:40

会場：静岡県立大学草薙キャンパス経営情報学部棟1階

**※事前申込は不要ですので直接「経営情報学部棟 1階」へお越しください。**

**部会1 観光が拓く地域の可能性 座長：大森一三（法政大学） 4111 講義室 9:30～11:00**

若林晃央（福島工業高等専門学校）、吉田真琳（NTTコムソリューションズ株式会社）

「アニメ業界と聖地巡礼現象の共進化構造——情報技術の発展と制作環境の変化に注目して——」

鎌田 出（至誠館大学ライフデザイン学部）「全国に点在する『八景』は観光資源となり得るか」

瀧口勝行（日本シンクタンクアカデミー）「国際文化交流と地域創生——愛媛県内子町の試み——」

**部会2 文明論・比較文明論 座長：松本亮三（東海大学） 4109 講義室 9:30～11:00**

林 正博（東京都市大学知識工学部）「経済的同時代性と文明」

三枝守隆（トインビー・歴史の研究会）「戦争の比較文明学——戦争を支える道徳、制度、精神」

服部匡成（文明法則史学研究所）「盛衰パターンからみた文明比較とこれからの日本」

**部会3 ナショナリティと先住民 座長：横山玲子（東海大学） 4107 講義室 10:00～11:00**

岸下卓史（立教大学、麗澤大学ほか講師）「現代メキシコにおける言語と民族的帰属」

安達未菜（東海大学大学院）「近代国民国家形成装置としてのナショナル・シンボルに関する検討」

**部会4 アジア・太平洋地域における観光と民族・文化 座長：赤坂 信（千葉大学名誉教授）  
4111 講義室 11:10～12:10**

岡山奈央（東海大学大学院）「東南アジア諸国における民族観光の問題と可能性」

鷹取勇希（東海大学国際教育センター）「ハワイの『観光地化』とハワイ文化再生に関する一考察」

**部会5 寛容と共存のシステムとしての文明 座長：保坂俊司（中央大学） 4109 講義室 11:10～12:40**

鬼頭孝佳（名古屋大学文学研究科）「宗教共存のありか」

末武 透（日本未来研究センター）「怒りはどのように許しに変わるか——シェークスピアの  
テンペストを使ってのメカニズムの理解」

小林雅博（立教大学大学院）「歴史の未完結性について——ベンヤミンの歴史認識を中心に」

**部会6 日本社会の共同性と文明 座長：金子晋右（佐賀大学） 4107 講義室 11:10～12:40**

佐藤直樹（九州工業大学名誉教授）「なぜ、日本では略奪も暴動もおきないのか——世間学の  
立場から——」

神出瑞穂（科学技術・生存システム研究所）「共同体（コミュニテイ）思想の系譜と我が国の  
あり方試案」

岩松文代（北九州市立大学）「訪日外国人による竹の発見と伝達——西洋がとらえた東洋の植物  
と文明——」

# 経営情報学部棟平面図 (1階)

